

第67回(秋季)通常総会議事録

全国公立短期大学協会（会長・東福寺一郎三重短期大学学長）では、平成29年11月1日（水）、日本消防会館（虎ノ門）「会議室」（5階）を会場に、第67回（秋季）通常総会を開催。加盟大学学長、事務局長等関係者30名が出席。

午前10時に開会、東福寺会長の挨拶の後、三浦和幸文科省大学振興課長による来賓挨拶の後、講演「短期大学を巡る文教政策の現状について」では、高大接続改革の進捗状況（大学入学希望者学力評価テストにおける記述式問題の導入、英語の多技能評価等の検討状況）、及び今後の高等教育政策（高等教育改革の動向、当面の検討事項等）について丁寧な説明が行われた。

10時50分、総会議事に入り会務報告の後、理事会提案の審議事項について（1）平成30年度（春季）通常総会開催日程等、（2）平成30年度事業計画及び予算編成方針、（3）次期役員等の選出、（4）広報委員会（報告）、（5）当面する課題（①公短協事務体制及び運営、②職員研修の充実、③学生支援の充実、④高大接続改革の推進と課題、⑤「専門職短期大学設置基準の制定に伴う今後の対応、⑥審議会等への対応、）及び（6）今後の日程等について審議の結果、原案通り可決。

午後は、文科省の小野耕志剛大学振興課補佐、齊藤正信短期大学係長の指導助言を得て研究協議が行われた。

「研究協議1」（進行：東福寺会長）では、鬼頭宏静岡県立大学短期大学部学長及び千葉俊之岩手県立大学盛岡短期大学部長による実践事例発表と意見交換が行われた。

「研究協議2」鼎談「公立短期大学のこれからを考える」では、難波正義公短協顧問（前会長、前新見公立短期大学学長）、上條宏之長野短期大学学長及び東福寺一郎会長を講師にコーディネーター・鈴木道子副会長（山形県立米沢女子短期大学学長）で行われ、各講師からの提言・意見を踏まえ、講師及びフロアの各学長等との間で熱のこもった活発な質疑、意見交換が行われた。

「研究協議3」（進行：時野谷茂副会長・会津大学短期大学部長）では、大学提案の研究協議題(7件)について各校の実情・事例報告等を踏まえて真剣な研究協議が行われた。＜研究協議題＞①平成33年度大学入学者選抜実施要項の見直し予告等に係る対応状況（大分）、②指定校推薦入試の実施状況（倉敷）、③海外指定校・提携校について（倉敷）、④アドミッション・ポリシーと学生の受け入れ（三重）、⑤学生の公欠（会津）、⑥看護師の配置（会津）、⑦人を対象とする人文・社会科学系研究に関する倫理審査の状況（米沢）

総会議事終了後、虎ノ門・郵政福祉第2ビル「会議室」（1階）において、義本博司高等教育局長、瀧本寛高等教育担当審議官、蝦名喜之高等教育企画課長、三浦大学振興課長、小野補佐、齊藤係長、鶴見尚弘及び難波正義両公短協顧問の参加を得て、和やかに意見交換会が行われた。（了）